



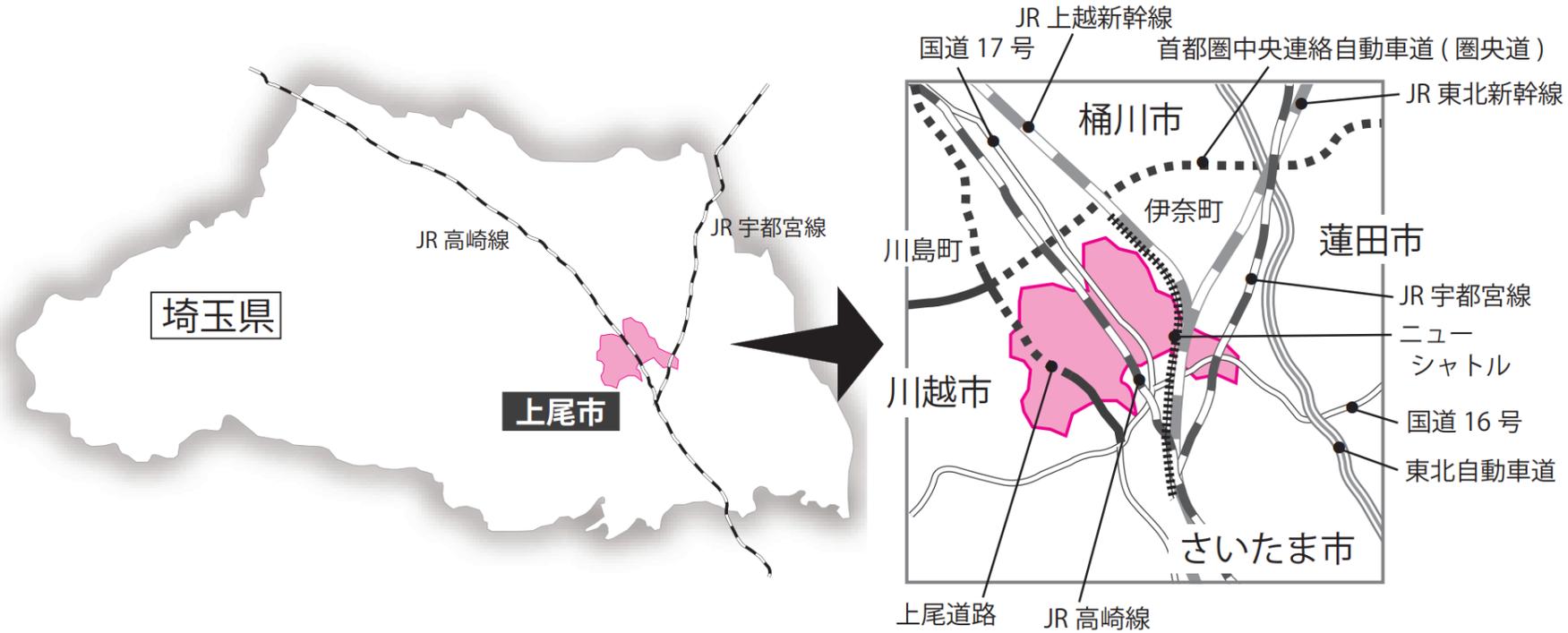
上尾市

荒川堤防を利活用して、
平方地区にかつての**賑わい**をふたたび！

MIZBERING
HIRAKATA

上尾市 都市整備部 建設管理課
松本 憲二・小森 康秀・岩城 裕亮

上尾市の概要



上尾市イメージキャラクター「アッピー」



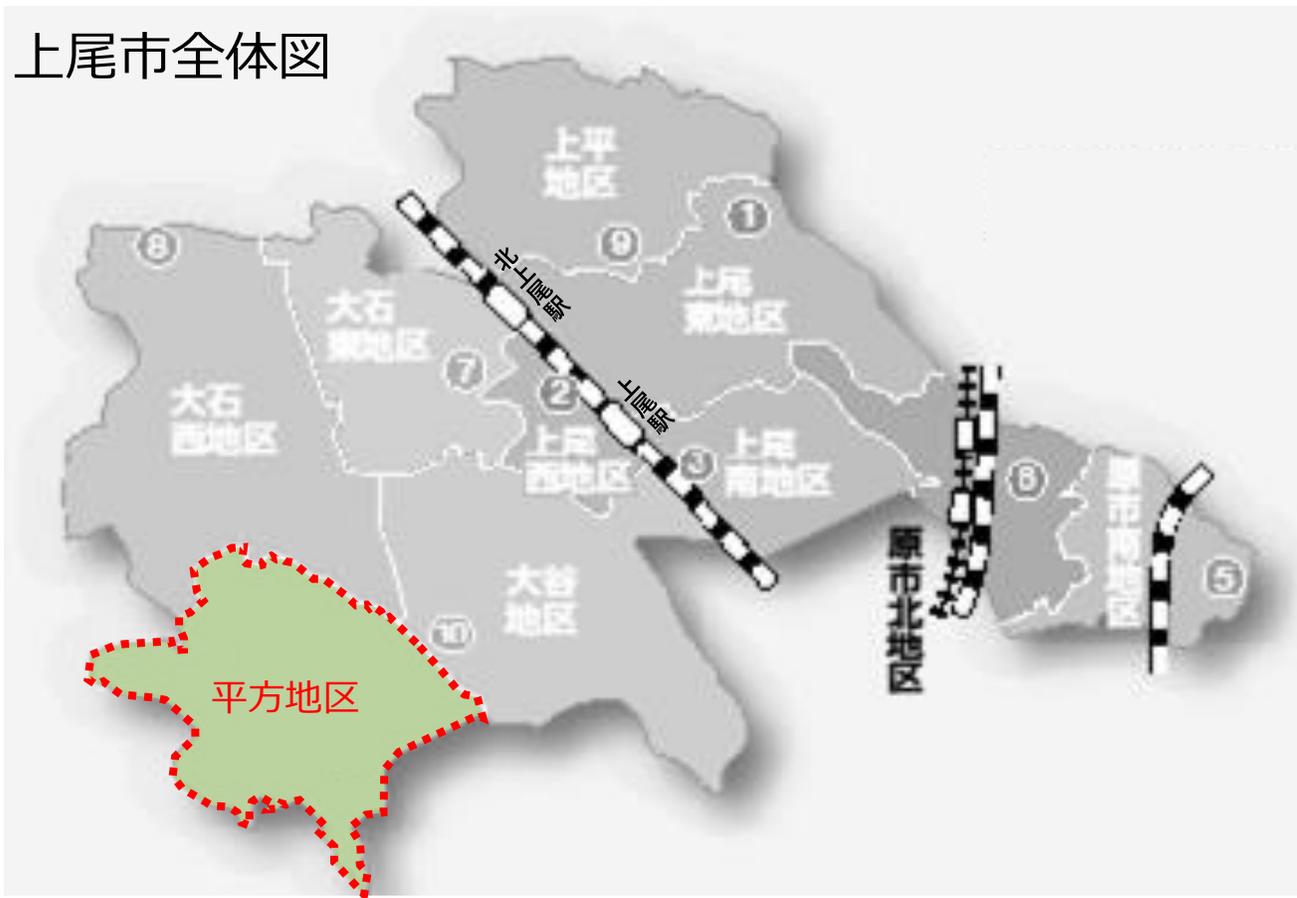
上尾市役所 本庁舎



| | |
|-----------------|----------------------|
| 都道府県・市町村名 | 埼玉県 上尾市 |
| 面積 | 45.51平方キロメートル |
| 人口 (令和6年7月1日時点) | 230,071人 (108,232世帯) |

上尾市平方地区の紹介

上尾市全体図



サイクリング



上尾丸山公園



あげお花火大会



どろいんきよ (祭り)



上尾市の西にある地区 **「平方 (ひらかた) 地区」** が舞台です

上尾市平方地区の過去と現在

舟運が盛んなまち



昭和初期



平方

◎ 平方 → 江戸
米、みそ、しょうゆ、たき木、小麦粉等

◎ 江戸 → 平方
油、塩、石炭、石材、木材、肥料等



現在の平方



Cafe Dining529 (外観)



Cafe Dining529 (内観)



八枝神社



Rainbow Cafe



「かわまちづくり」について

かわまちづくりとは

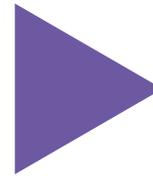
地域が持つ「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、地域活性化や観光振興などを目的に、市町村や民間事業者、地域住民等と河川管理者が各々の取組を連携することにより、「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間を形成し、河川空間を活かして地域の賑わい創出を目指す取組です。



出典：国土交通省ウェブサイト (<https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/>)

上尾市平方地区の「かわまちづくり」のきっかけ

令和元年の台風による被害



現在の堤防整備状況



堤防整備後の利活用

地域の利用



来訪者等の利用 (イベント等)



発着地としての活用 (広域利用者の立寄等)



3つの視点で検討しています

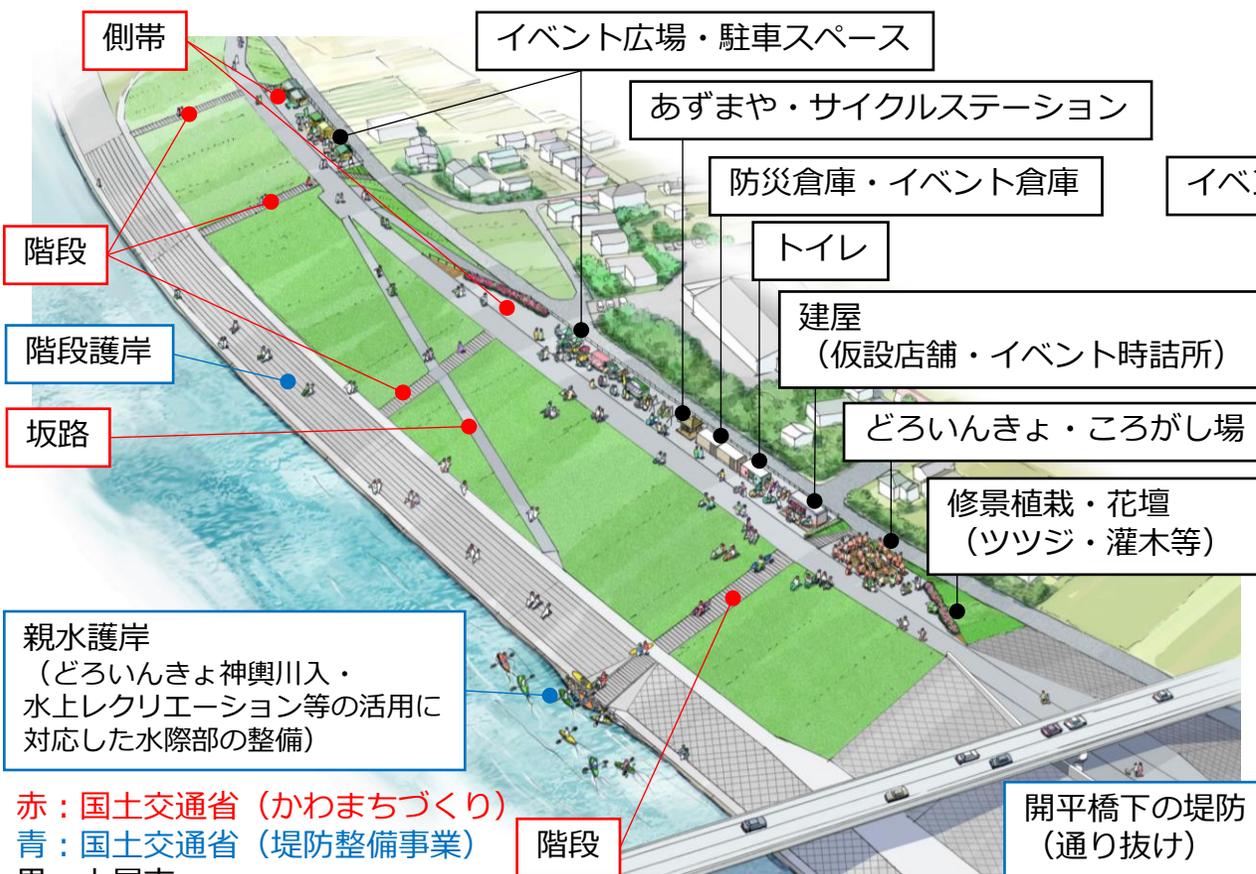
かわまちづくり計画の完成図



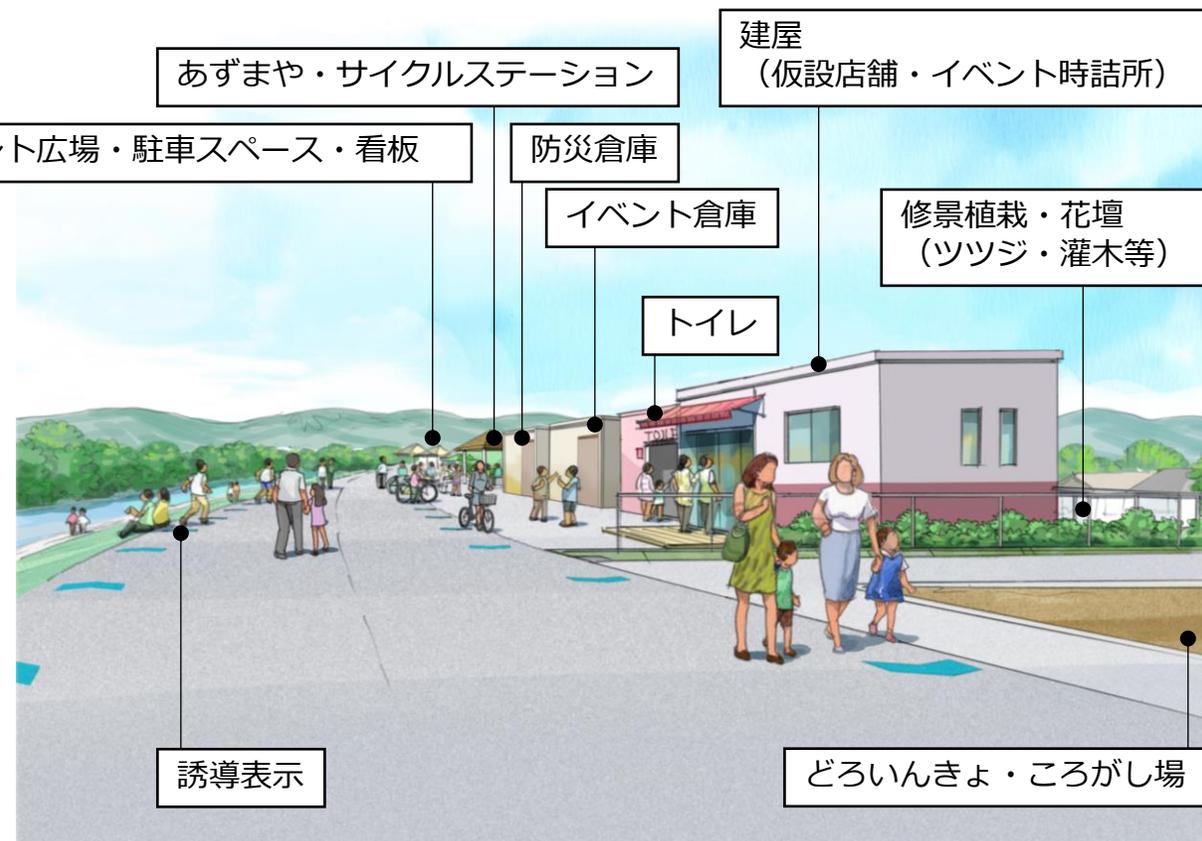
※イメージ図です

「かわまちづくり」のスケジュール・想定図

| | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 |
|---------|--------|------|---------|----|-----|-------|-----|
| 荒川堤防 | 低水護岸工事 | 小堤工事 | → 本堤防工事 | | → | | |
| かわまちづくり | 社会実験 | → | | | | ハード整備 | → |



赤：国土交通省（かわまちづくり）
 青：国土交通省（堤防整備事業）
 黒：上尾市



※イメージ図です

地域コミュニティの活性化

「ウチは地域内の人の仲が良いよね」

「交流・連携・協力ができているよね」

周辺住民の集い・憩う場づくり



そのためには **地元プレイヤーの発見** が必要

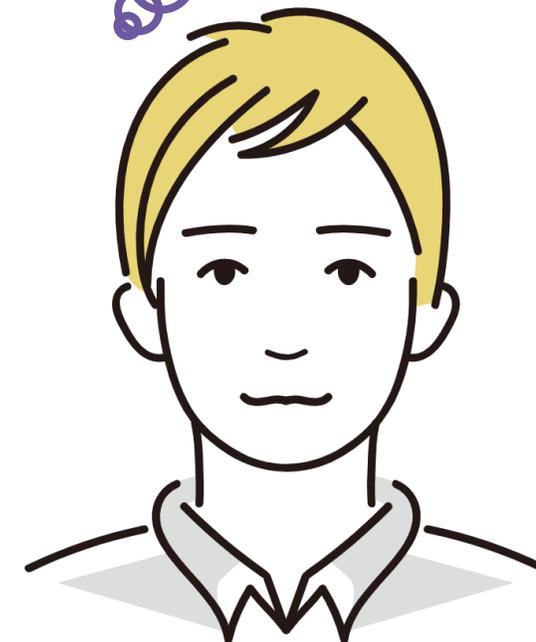


プロフィール

家 族：妻（35歳）
職 業：自営業（カフェ）
住まい：上尾市平方地区



もう一度
平方を
盛り上げたい！



気持ち

平方出身で、子供の頃から地域行事などに参加してきた
地元が好きで、現在は平方でカフェを経営
最近、地元が廃れてきて寂しい

「もう一度、地元平方を盛り上げたい！」という気持ちが強い

畠山 太郎（36歳）

ペルソナ（平方地区の人）

プロフィール

家族：妻（66歳）
 子供夫婦（35歳・35歳）
 孫（5歳・3歳）
職業：農家
住まい：上尾市平方地区



地域の人たちと
もっと交流できる場が
ほしいな



気持ち

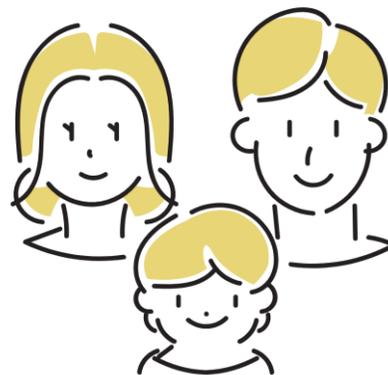
本人は定年退職し農家をしている
最近、地域の人との交流場所が少なくなり寂しい

地域の人やその家族が交流できる場所が欲しい

埼玉 太郎（67歳）

プロフィール

家 族：夫（33歳）
 子供（6歳）
職 業：会社員
住まい：上尾市内



子どもがのびのびと
自転車の練習をできる
場所が近所にないかな？



気持ち

家族で出かけるのが好き
最近、子どもが自転車の練習を始めた

子どもがのびのび自転車の練習ができるところが欲しい

田中 和子（33歳）

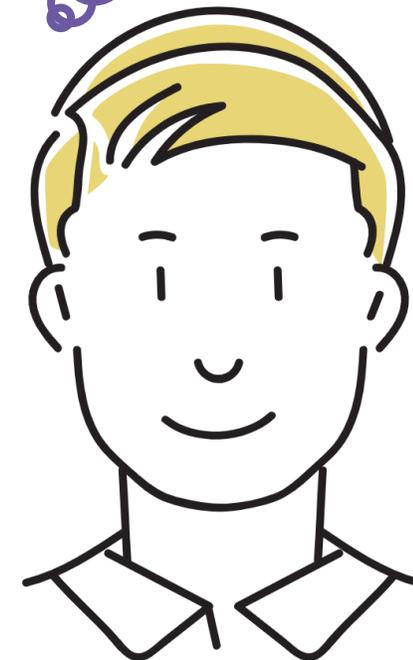
ペルソナ（市外・県外の人）

プロフィール

家族：妻（42歳）
 子供（10歳・8歳）
職業：会社員
住まい：さいたま市



家族が1日中
楽しめる場所は
ないかな？



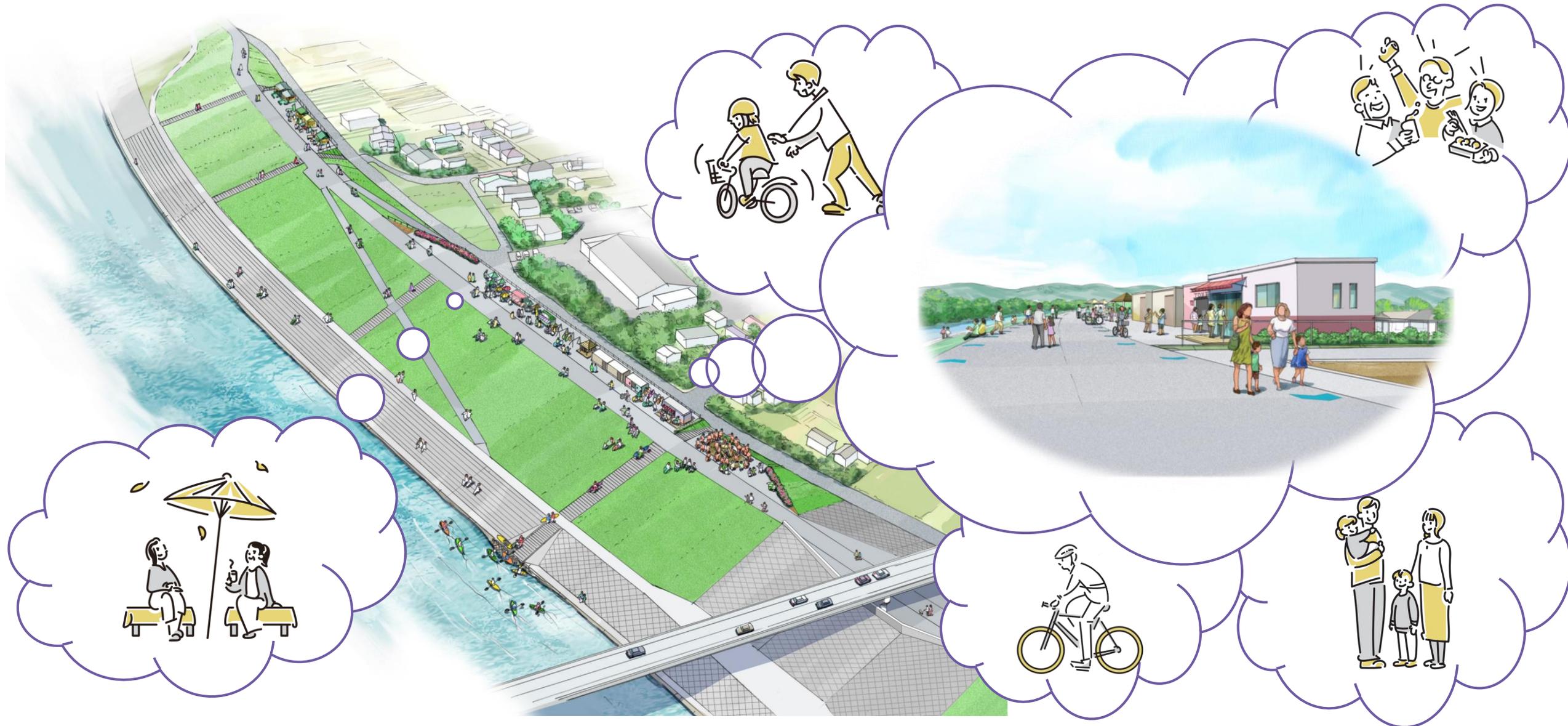
佐藤 稔（42歳）

気持ち

本人はサイクリングが趣味。
家族は「かわまち」で1日のんびり。

サイクリングする人も、しない人も1日楽しめる場所がほしい

かわまちづくり計画の理想像





上尾市かわまちづくり社会実験
ひらかたキッチン

2024年
10/27【日】 10:00~14:30

場所：八枝神社周辺（平方地区） 約30台のP 大型駐車場あり

主な出店店舗

- BRIDGESTONE Solutions for your journey
- Cafe Dining 529
- 井上スパイス工業
- おまも

アンケート回答でお菓子プレゼント

地元企業が出展！

キッチンカー多数出展



詳細はこちら

QR

問合せ先
上尾市 都市整備部 建設管理課
TEL: 048-775-8597

※社会実験名や内容等は変更する場合があります。

令和6年10月27日（日）に
社会実験を行います

出店店舗

- ・ブリヂストンサイクル
交通安全講習、自転車の展示
- ・カフェダイニング529 ・井上スパイス
- ・彩葉庵おおき ・キッチンカー
- ・地元農園の直売

イメージ



「かわまち」の担い手（イベント開催）

自治体と担い手と地元との架け橋

地域交流拠点の提案（堤防上部利用）

旧平方町の利活用（歩行者天国など）



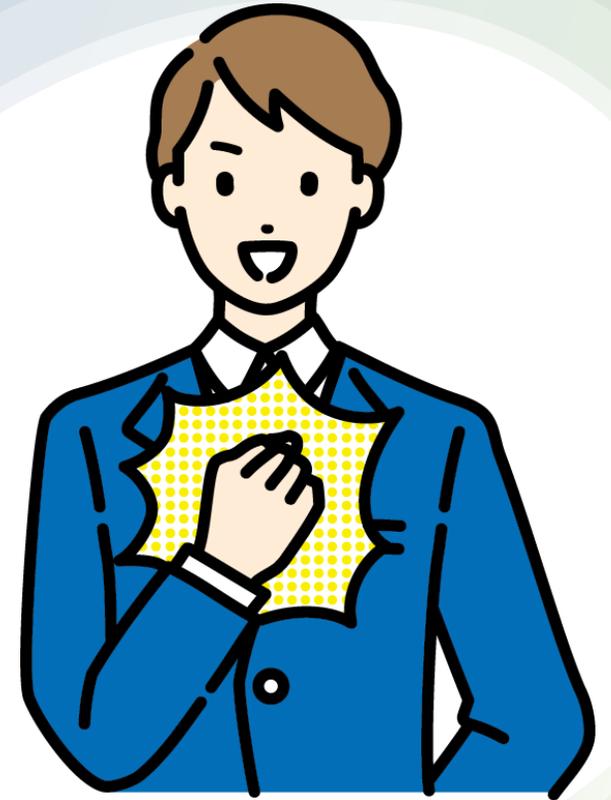
場の提供

堤防上部利用（占用料が格安）
実証実験を行う場所（歩行者天国）
イベントの協力、連携

予算確保（がんばります！）

広報

「広報あげお」に掲載
駅前のデジタルサイネージの活用
SNSなど



理想像

「かわまちづくり」をきっかけに、地域コミュニティの活性化や、
周辺住民の集い・憩う場ができている

現状の課題

地域や「かわまちづくり」の担い手（プレイヤー）の発見

提案してほしいこと

「かわまちづくり」の担い手の発見（イベント開催）
地域交流拠点の提案（堤防上部利用）
旧平方町の利活用（歩行者天国など）